科目区分・分類	専門・実習	対象学科名・学年	電子情報5年	科目コード	59401999
科目名	卒業研究　Graduation Research				
担当教員	電子情報工学科全教員				
単位数（時間数）	必修　通年　8単位　（240時間）	学習・教育目標との対応	(D-2)(F-1)(G-1)		
授業の目的と概要	これまで培ってきた一般および専門知識を基に，各卒業研究指導教員のもとで自ら選んだ研究テーマに取り組む．研究の過程でおこなう創意工夫，問題解決への努力，新しい知見の獲得および論文にまとめて発表する手法の体得など将来の技術者として必要な事柄を学び5年間の総仕上げを行う．				
先修科目	工学実験実習Ⅳ				
後修科目					
備考	電子情報工学全般にわたる知識を用い研究を遂行する必要がある． （下記の時間は目安であり，各自異なることがある）				

	授業項目	時間	内容
1	卒業研究ガイダンス	4	卒業研究の概要を理解し，配属における各個人の役割，年間の日程が把握できる．
2	卒業研究テーマの検討と計画書提出	16	各自の研究の概要を理解し，説明できる．
3	研究の遂行	140	各自の研究の進捗状況を説明することができ，その進行状況を把握しつつ，研究を遂行できる．
4	中間発表会	10	各自の研究推進状況（成果等）をプレゼンテーションツールを用いて発表することができ，質疑応答ができる．
5	卒業研究論文の執筆と提出	30	各自の研究成果について，論文の執筆ができる．
6	卒業研究発表会の準備と発表	20	各自の研究成果等を所定の書式で執筆し，かつプレゼンテーションツールを用いて発表することができる．また，質疑応答ができる．
7	卒業論文の最終提出	20	各自の研究成果について，論文の執筆ができる．

学習・教育目標を達成するために身に付けるべき内容	卒業研究の進捗状況を定期的に報告することで（G-1）の達成とし，これまでに学習した内容を研究テーマに応用し，論文が執筆できることで（D-2）の達成とする．また，発表資料の作成および発表を行うことで（F-1）の達成とする．
成績評価	研究遂行に対する評価（40%）で（G-1）を評価し，発表に対する評価（30%）で（F-1）を評価し，卒業論文に対する評価（30%）で（D-2）を評価する．ただし，各評価については電子情報工学科で定めた評価基準に従う．それぞれの学習・教育目標に対応する評価で6割以上を獲得した者をこの科目の合格者とする．
教材	各指導教員から提示される関係資料等.
オフィスアワー	水曜日14:30～16:00 電子情報工学科棟内の各教員室.